

8月4日の「橋の日」に合わせ地域住民と協働で 千住大橋の清掃活動を実施しました。

せんじゅ おおにぎわいかい かわら

地元(足立区)の団体である「千住大賑会・河原」(※)を中心として、足立区民、荒川区民、東京国道事務所、東京都及び足立区の職員などの方々が、国道4号千住大橋とその周辺の清掃を実施しました。

千住大橋では、「8月4日」と“橋”をかけて、普段利用している橋に感謝するため、毎年8月4日(今年は8月3日)に清掃を実施しており、今回で14回目となります。

曇天ではありましたが、清掃活動に約60名が参加し、千住大橋、大橋公園、隅田川の左岸テラスとその周辺の清掃を約40分間行い、千住大橋と周辺的环境がきれいになりました。

(※)千住大賑会・河原は、千住大橋を中心とした地域を活性化させるために設立された団体で、現在は主に地域の清掃活動に取り組まれています。



昭和2年に架橋し90歳を超えた千住大橋



「千住大賑会・河原」代表の方から清掃作業の説明



千住大橋の歩道のゴミを拾っています。



年々ゴミの回収量は減っています。